



おうちの人といっしょによんでね。

2024年になりました。みなさんは、今年の目標を立てましたか?保健室では、『健康目標』を募集していま す。保健室前廊下に用紙がありますので、ぜひ自分の健康目標、立ててみてください。お待ちしています!

月の保健目標 寒さに負けず運動をしよう



忘れずに

体が冷えると血行が悪くな り、内臓の不調や免疫力の 低下につながります。冷え にくい体を作る「温活」に チャレンジしましょう。



血管は筋肉に多いので 筋トレ&運動習慣で 血行アップを。



ぬるめのお湯にゆっくり 浸かり、体の芯から温めて。



太い血管が通っている 首・手首・足首は しっかり防寒を。

「ポケットハンド」とはポケットに手を入 れること。手が冷たくて暖かいポケットの中 れたくなる気持ちもわかります。

もこの状態でいると、自然と背中が曲が

転んだ時。手がポケットに



を出せず、歯が折れたり、頭をぶつけたり、

「ポケットからすぐに出せるよ」と思うか もしれませんが、人が転ぶまでの時間は約1

秒。でも人が転ぶと思ってから手を出す

寒い時は手袋をして、



⇔おぼえておいて「頭を守る」こと

m m

地震』のときは空心とダシゴムシ

地震が起こったとき、家の中で は家具が倒れてきたり、棚の中身 やガラスの破片が散らばったりし て、ケガをする危険があります。

地震のときは、まずは自分の身 を守ってください。そのために大 切な2つの"ポーズ"があります。

サルのポーズ

机の下に頭を入れ、机の足を 対角線に持ってひざをつきます。

mim



ダンゴムシのポーズ



周囲に机がなければ、落ちてきそう な物がない場所で、手で頭を覆って 体を小さくします。

ポイントは「頭を守る」こと。覚えておいてくださいね。

☆感染症予防対策、続けましょう!

昨年は、新型コロナウイルス感染症の対応が変わり、生活が以前のように戻っていきますように…と願ったのもつかの間でした。咽頭結膜熱・ヘルパンギーナ・溶連菌感染症・インフルエンザと、いろいろな感染症が流行しました。そして現在も、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなど、まだまだ心配されるところです。



今後も、基本的な感染拡大防止対策(マスク・うがい・手洗い・換気等)を続けましょう。



保護者の方へお願い

学級休業は4月(I)、9月(3)、I0月(2)、II 月(I2)、I2月(I) <u>合計 I9クラス</u>ありました。

- ・授業日、欠席等の場合は、「さくら連絡網 学校への(欠席)連絡」で8時10分までにお知らせください。
- ・体調不良による欠席については、<u>健康状態とともに体温についても必ず入力</u>してください。

(冬休み前までお願いしていた「さくら連絡網 健康チェック」の入力は不要です。)

- ・発熱等で医療機関を受診し、インフルエンザ等の診断を受けた場合、授業日は電話で、休日は「さくら連絡網 学校への連絡」で直ぐにご報告ください。
- ・感染症により出席停止になった場合、治癒して登校する際は、忘れずに★<u>必要書類</u>をお子様に持たせてください。(「新型コロナウイルス感染症」にかぎり、提出書類はありません。)

★必要書類とは

- ①「インフルエンザ経過報告書」…<u>医療機関でもらえることが多い</u>です。もらえなかったときは、保護者の方がわかる範囲で記入し、提出してください。
- ②「登校届」…<u>保護者の方が記入。</u>溶連菌感染症・手足口病・伝染性紅斑(りんご病)・ウイルス性胃腸炎・ヘルパンギーナ・RS ウイルス感染症・帯状疱疹・突発性発疹の場合
- ③「意見書」…医師が記入。麻疹(はしか)・風疹・水痘(水ぼうそう)・流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)・ 結核・咽頭結膜熱(プール熱)・流行性角結膜炎・百日咳・腸管出血性大腸菌感染症(0157等)・ 急性出血性結膜炎・侵襲性髄膜炎菌感染症

☆体調不良の場合には、無理をして登校 せず休養するようにしてください。 また、発熱の場合には医療機関を受診 することをおすすめします。

★必要書類「インフルエンザ 経過報告書」「登校届」は学校 HP のトップページの下「お知らせと お願い」に、様式が載っています。